

平成27年1月23日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 名古屋港の港湾整備や環境について中学生学ぶ ～名古屋市内の中学1年生5名が職場訪問(校外)学習～

### ■概要

平成27年1月20日(火)、名古屋市立南陽中学校の1年生5名が名古屋港湾事務所に職場訪問して、名古屋港の港湾整備と環境などについて学習しました。

今回の訪問は、同校の職場訪問(校外)学習の一環で、同所を訪れたグループ(班)は「環境問題に対して自分の出来る事を考える」ことをテーマに学習しました。

当所では、生徒達から職場訪問するにあたって事前に「ホームページに伊勢湾内の浮遊ゴミ回収作業を行っていると書いてあったが、具体的にどのような作業をしているのですか」などの質問が寄せられていたため、海洋環境整備船「白龍」によるゴミ回収のデモンストレーションや港湾業務艇「翔龍」による名古屋港内の見学などを実施しました。

生徒達は普段体験できないことに、真剣に、見て、聞いて、とても驚いた様子で、ゴミ回収のデモンストレーションでは「船よりも大きな流木はどのように切断して回収しているのですか」などの質問が出るなど大変興味を持ったようでした。感想として、「港の整備や環境などがよく分かった」、「船に乗る事が出来たことや、船から双眼鏡を使って港の様子を見ることが出来てよかった」と目を輝かせて話していました。

### ■行程

生徒達5名は、名古屋港湾事務所に集合し、事務所職員より事業概要と行程などについての説明を受け、名古屋港湾事務所所有の海洋環境整備船「白龍」によるゴミ回収のデモンストレーションと船内を見学。船内では、白龍船長(酒井船長)より操舵室の概要説明を受け、ゴミをすくい取るスキッパーや多関節クレーンの操作、流木の切断状況などを見学した。その後、名古屋港湾事務所所有の港湾業務艇「翔龍」に乗船し、名古屋港内を周遊し、当事務所所有のドラグサクシオン浚渫兼油回収船「清龍丸」やコンテナターミナルなどを見学した。

### ■職場訪問(校外)学習の様子(別紙)



■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、  
港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

■問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 板生(いたお) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303

## ■職場訪問（校外）学習の様子



概要説明の様子



「白龍」見学の様子③



海洋環境整備船「白龍」見学の様子①



「白龍」見学の様子④



「白龍」見学の様子②



「白龍」見学の様子⑤





「白龍」見学の様子⑤



名古屋港内見学の様子①



「白龍」見学の様子⑥



名古屋港内見学様子②